

おはなしをかこう

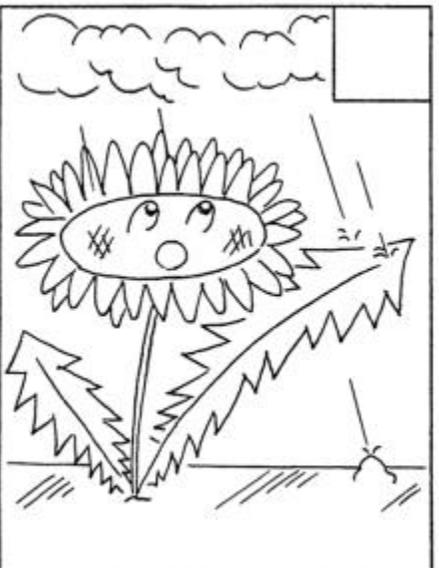
一年

くみ 名まえ

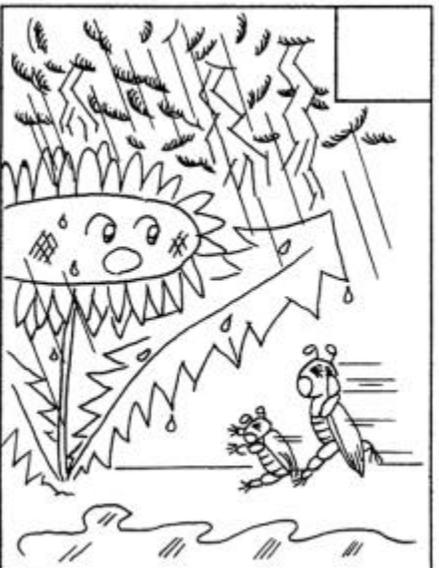
- 1、じゅんじょを かんがえて に ばんごうを つけて みましよう。
- 2、えに あう おはなしを かんがえて かいて みましよう。



--	--	--	--



--	--	--	--



--	--	--	--



--	--	--	--

えに あう おはなしを かんがえて かいて みましよう。

ねらいと活用のポイント

一、ねらい

- ・ 出来事の順序を考えて、絵の場面を正しく並べる。
- ・ 場面の様子を想像して、お話を創作する。

二、指導のポイント

- ・ 順序がバラバラの絵に、正しい順番をつけさせることで、出来事の《順序》という意識をもたせることができるでしょう。
- ・ 正しく順番をつけた絵の順序にしたがって作文を書かせていけば、展開をたどりながら、無理なく作文を書き進めることができます。
- ・ 時間があれば、ワークシートの絵を切り離してノートに貼らせ、再度ひと続きの文章を書かせてみれば、内容のつながりがしっかりしているかなど、確認することができるでしょう。

おはなしを かこう

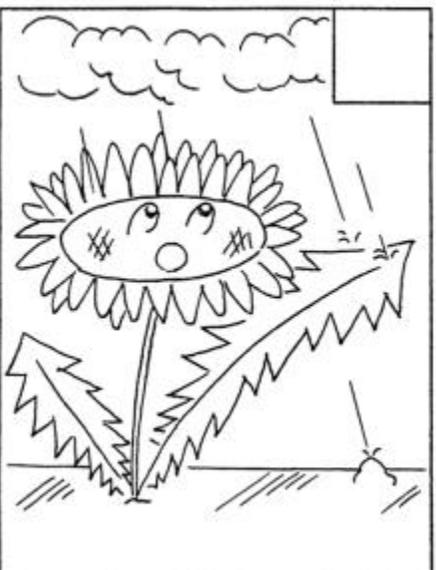
一年

くみ 名まえ

- 1、じゅんじよを かんがえて に ばんごうを つけて みましよう。
- 2、えに あう おはなしを かんがえて かいて みましよう。



たんぽぽは バッタたちの ために はっぱ
を 大きく ひろげて かさを つくって あ
げました。 バッタたちは うれしくて にこにこ
しながら おおよろこびです。



たんぽぽが そらを見て いいました。
「あつ、雨が ふって きたぞ。空に くもが
いっぱいだ。これから たくさん ふるのかな
あ。」



かみなりが なって 雨が きゅうに つよ
く ふって きました。二ひきの バッタが
「うわあ、たすけて。」
と いいながら はしって きました。



やがて 雨が やみました。
二ひきの バッタは うれしそうに げん気な
こえで ありがとうと いいました。たんぽぽ
も えがおで はっぱを ふりました。

えに いろを ぬりましょ。じ。